

自治体クラウドについて

1. いばらき自治体クラウド基幹業務運営協議会結成当初(平成25年度)の団体及びその人口

団体名	人口(8月1日現在)	移行前事業者	新システム稼働時期
常陸大宮市	40,827人	(株)内田洋行	平成27年1月
那珂市	55,019人	(株)TKC	平成27年2月
かすみがうら市	42,213人	(株)茨城計算センター	平成26年10月
五霞町	8,656人	(株)TKC	平成26年1月
総人口(3市1町)	146,715人		

2. 自治体クラウド導入の目的

1. コスト削減：共同調達のスケールメリットによるシステム調達・運用費用を削減する。
2. 住民サービスの向上：毎年機能向上がなされ、新たなサービスにいち早く対応できるパッケージシステムを利用する。
3. 業務の効率化：ノンカスタマイズで運用可能なシステムの利用により業務を標準化する。
4. 業務継続性確保：堅牢でセキュリティ要件を満たすデータセンタで住民データ及びシステム環境の安全を確保する。
5. 番号制度対応：マイナンバー対応に向け参加団体が相互に協力し、制度を活用した一層の住民サービス向上を図る。

3. 追加団体(平成28年度大子町・平成30年度笠間市及び潮来市)

団体名	人口(8月1日現在)	移行前事業者	新システム稼働時期
先行3市1町	146,715人		
大子町	17,445人	日本ユニシス(株)	平成30年1月
笠間市	75,079人	(株)茨城計算センター	平成31年1月予定
潮来市	28,124人	(株)TKC	平成30年12月予定
総人口(5市2町)	267,363人		

大子町は加入済。笠間市・潮来市は今年度に協議会に加入し、年度内に協定書に調印する予定。

<参考> 県内で(株)TKCを利用している団体(協議会への参加については今後検討)

下妻市...42,395人

筑西市...101,946人

大洗町...16,982人

八千代町...22,404人

11団体合計...451,090人